

# 資金調達に関する補足説明資料

2026年5月15日



(東証スタンダード上場 証券コード 2762)

## 事業構造の転換 居酒屋から「水産×飲 食の両軸経営」へ

- ・コロナ禍で都心ターミナル駅前の大型居酒屋が打撃を受けたことを機に、成長軌道を描くために郊外型の「アカマル屋」「アカマル屋鮮魚店」への業態転換を実施。
- ・同時に、「とる うる つくる 全部、SANKO」をスローガンに、静岡・沼津を起点にSANKO船団（自社船+提携漁業者）、沼津加工場、豊洲大卸の総合食品等を軸とした水産6次産業化モデルの構築を進め、「産地活性化プラットフォーム」を目指す成長戦略へ舵を切った。

## 過去の資金調達の経緯 と未達

- ・2023年1月以降、EVO FUND・TLF等への第三者割当（新株予約権付社債・新株予約権・新株式）を計5回実施。
- ・新株予約権の行使価額が株価連動で修正される設計のため、株価下落局面では調達額が当初計画を下回り、未充当額が繰り返し発生。

## 財務状況の悪化と手元 資金の逼迫

- ・成長戦略に伴う先行投資（新規出店、閉店・業態転換、SANKO船団形成、東海エリアのモデルチェンジ、総合食品東海の事業構造転換等）のコストが売上の立ち上がりに先行する一方、収支改善が計画より遅延。物価高・人件費高騰の外部環境悪化もあり、8期連続の営業損失、手元流動性の低下。

## 資金調達

資金調達の目的 今回の資金調達の目的は大きく2つ。

### (1) 運転資金

成長戦略の先行投資（新規出店、閉店・業態転換、SANKO船団形成、東海エリアのモデルチェンジ、総合食品東海の事業構造転換等）に加え、収支改善の遅延や物価高・人件費高騰により手元資金が不足する見通しのため、事業の安定的な継続に必要な運転資金を確保するもの。

### (2) 水産6次産業化を迅速に構築・再編成するための成長投資（新たな水産6次産業化の枠組みへと再編成）

川上（漁獲）・川中（加工・卸売）のサプライチェーン体制の構築とともに、川下（飲食店舗）の販売拠点の増加が必要であり収益転換を実現するべく、「アカマル屋鮮魚店」「まめったい商店」等の店舗や日常食業態の新規出店（M&Aによる方法を含む）で拡充し、水産サプライチェーンのスケールメリットを実現するもの。  
水産6次産業化モデルにおいて、全てのサプライチェーンを自社グループで抱え込むのではなく、その性質上収益変動リスクを伴う一部の事業（漁業や水産加工等）については一部撤退又は大幅な縮小をし、提携関係のなかで補う形へと新たな水産6次産業化の枠組みを再編成するもの。

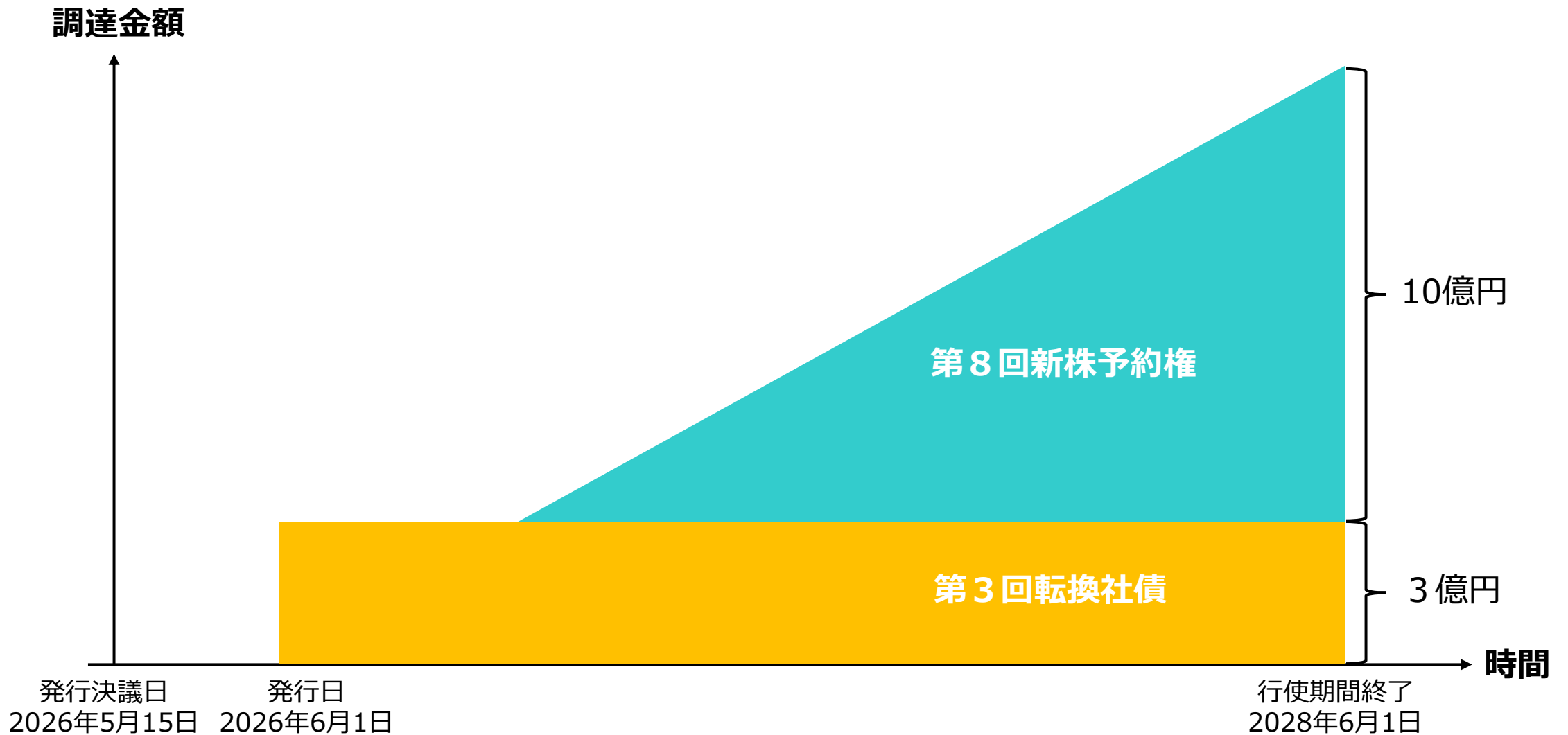
**調達手法としては、新株予約権付社債の発行で当座の手元資金を確実に確保しつつ、第8回新株予約権の行使で株価動向に応じた段階的な資金調達を行う設計。**

- ◆ **無担保転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権**の発行を組み合わせた手法
- ◆ 今回の想定調達額は**約13億円**
- ◆ 更に、**80百万円**相当のDES（デット・エクイティ・スワップ）を通じて財務基盤の安定化

第3回無担保転換社債型新株予約権付社債 概要	
割当先	EVO FUND
社債の総額 (各社債の金額)	3億円 (7.5百万円 x 40個) 各社債の金額100円につき金100円
潜在株式数	5,940,560株 (当初転換価額で全て転換された場合)
転換価額	当初90.9円 (101円 x 90%)
転換価額の修正	割当日の2取引日後に初回の修正がされ、以降各取引日に直前取引日終値の90%に修正される (小数第2位切上げ)
転換期間	2026年6月2日~2027年5月31日
利率	0%

第8回新株予約権 概要	
割当先	EVO FUND
新株予約権数量	100,000個
対象株式数	10,000,000株
調達予定金額	1,010,600,000円
新株予約権発行価額	600,000円 (1個につき6円)
当初行使価額/下限行使価額	101円/51円
行使価額の修正	割当日の2取引日後に初回の修正がされ、以降3取引日が経過する毎に直前3取引日の最も低い値の100%に修正される
発行決議日	2026年5月15日
発行・割当日	2026年6月1日
行使期間	2026年6月2日~2028年6月2日

# 資金調達概要 (イメージ)



本資料は、当社の資金調達に関する情報の提供を目的として作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や将来予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

なお、資金調達についての詳細は2026年5月15日付当社プレスリリース「**第三者割当による新株式（現物出資（デット・エクイティ・スワップ））、第3回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換価額修正条項付）及び第8回新株予約権（行使価額修正条項付）発行並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ**」を参照ください。